

看護研究 第29巻 総目次

1996年(第1号～第6号)

[表示は、題名……著者名(号)頁]

焦点◆看護ケアの質を構成する要素に関する 質的研究

- 緒言 看護ケアの質を構成する要素に含まれる
看護技術……片田範子 (1) 2
- 研究 「痛みの緩和」における看護技術 ……片田範子・
大崎富士代・高谷裕紀子・鈴木真知子・村田恵子・
岩井さよ子・亀谷文子・松垣美香子 (1) 5
- 研究 「モニタリング機能」を構成する看護技術
……内布敦子・豊田邦江・
縄秀志・松田裕子・平尾明美・鈴山久代 (1) 23
- 研究 家族を含めた看護ケア技術
……山本あい子・小竹雪枝・
小林康江・中込さと子・勝原裕美子・
遠藤俊子・我部山キヨ子・片田範子 (1) 35
- 研究 患者の日常生活を改善・維持するための
看護技術 ……竹崎久美子・
塩塚優子・三上由郁・水谷信子 (1) 47
- 研究 「医療チームの連携」を生み出す看護婦の技術
……近澤範子・大川貴子・青本さとみ (1) 59

焦点◆痴呆性老人の看護に関する研究

- 序言 痴呆患者の自立……中島紀恵子 (3) 2
- 原著 痴呆性老人家族介護主担者の介護状況に
おける比較研究—1982年と1991年の調査から—
……中島紀恵子・永田久美子・
北川公子・工藤禎子・山田律子 (3) 3

- 原著 認知障害のある高齢者とその家族介護者の
現状……井上 郁 (3) 17
- 研究 痴呆性老人の家族看護の発展過程
……諏訪さゆり・
湯浅美千代・正木治恵・野口美和子 (3) 31
- 研究 施設に入居した痴呆老人の徘徊行動の分析
……小泉美佐子・
大塚理香・難波悦子・加藤典子 (3) 43
- 報告 痴呆性高齢者への回想法……野村豊子 (3) 53
- 解説 痴呆性老人のコミュニケーション行動
……矢富直美 (3) 71
- 海外文献 Interventions for Decreasing Agitation
Behaviors in Persons with Dementia
痴呆性老人の興奮行動を軽減するための介入
……Mariah Snyder, Ellen C. Egan,
and Kenneth R. Burns/訳・北川公子 (3) 81

焦点◆続・痴呆性老人の看護に関する研究

- 解説 痴呆性老人と介護者の相互作用に関する
研究と課題……太田喜久子 (4) 3
- 解説 痴呆性老人へのアクティビティケアの実践
……櫻井紀子 (4) 9
- 研究 施設に入所している痴呆高齢者に対する演劇療法
……森山美知子・鎌田ケイ子・櫻井紀子 (4) 17
- 研究 一般病院におけるせん妄状態の実態
……長谷川真澄・太田喜久子・
粟生田友子・操華子・南川雅子・佐藤美峰子・
大友由香子・津川若菜子・黒木ひろみ (4) 29

焦点◆尿失禁患者の看護に関する研究

- 解説 尿失禁をもつ人への行動科学的アプローチ
行動療法に焦点をあてて……………小松浩子 (5) 3
- 解説 尿失禁アセスメントツールの開発過程
……………鎌田ケイ子 (5) 15
- 原著 尿失禁女性の sexuality の影響を測定する
質問紙の作成と信頼性および妥当性の検討
……………小松浩子・小島操子・鈴木久美・南川
雅子・岡光京子・野村美香・伊藤恵美子 (5) 34
- 研究 在宅高齢者の尿失禁の内的外的要因と看護
に関する研究
……………亀井(深野木)智子・島内 節・林 正幸 (5) 33
- 研究 尿失禁をもつ中年女性のコーピングに
関する研究 ……………東 玲子・
湯浅美千代・佐藤弘美・野口美和子 (5) 62
- 海外文献 An Interdisciplinary Approach to the
Assessment and Behavioral Treatment of
Urinary Incontinence in Geriatric Outpatients
老人科外来患者における尿失禁のアセスメントと
行動療法に関する学際的アプローチ
B. J. McDowell, K. L. Burgio, M.
Dombrowski, J. L. Locher, & E. Rodriguez
訳 松田たみ子・塚田睦美 (5) 74
- 海外文献 Discovering Older Women's Experience of
Urinary Incontinence 尿失禁をもつ老年期女性
の体験の探求 ……………T. T. Dowd
訳 西川佳子・太田喜久子 (5) 81

焦点◆看護ケアパラダイムの変換をめぐる

- 解説 エンパワメントに関する研究の動向と課題
……………野嶋佐由美 (6) 3
- 解説 住民の力量形成—地域におけるケアの
パラダイムシフト……………井伊久美子 (6) 15
- 解説 看護婦のエンパワメントに関する考察
個人およびチームにおける現象の分析と
研究課題の焦点化の試み……………近澤範子 (6) 23
- 原著 顔に変形を生じた人々の自己呈示
頭頸部癌の手術を受けて……………宮田留理 (6) 35
- 原著 子育てをしている母親のサポートグループ
を通じたエンパワメント……………原田紀子 (6) 47

- 原著 看護婦にとって魅力ある病院の管理
システムとエンパワメント
……………中山洋子・片平好重・萱間真美 (6) 59
- 原著 エンパワメント現象を生み出す看護職の
こころのケアの特性
……………中野綾美・宮田留理・畦地博子・
梶本市子・中西純子・宮井千恵・
梶原和歌・長戸和子・野嶋佐由美 (6) 69

原著論文および研究論文

- 痴呆性老人と介護者の家庭における相互作用の構造
……………太田喜久子 (1) 71
- 日本人妊婦における時間感覚、母性課題、そして
母親役割行動……………山本あい子 (2) 2
- 訪問看護ステーションの経済的評価に関する研究
……………清水 洋子・島内 節 (2) 19
- 看護管理者のライフコースとキャリア発達に関する
実証的研究……………草刈 淳子 (2) 49

綜説・レビュー

- 胎児への愛着に関する研究結果と今後の課題
……………山本あい子 (2) 47
- 臨床研究におけるボディ・イメージ概念の成り立ち
に関する歴史的検討……………藤崎 郁 (2) 57
- 看護学におけるボディ・イメージ研究の現状と展望
……………藤崎 郁 (4) 39
- 米国における感染対策専門職制度に関する研究
……………千田好子 (4) 63

報告

- 海外の看護系大学によるインターネット上の
情報サーバーの分析
……………嘉屋優子・皆川美紀・佐伯和子・大柳俊夫 (4) 53

書評

- アクト・オブ・ケアリング：ケアする存在としての人間
……………筒井真優美 (6) 80

連載 調査研究向上のために

河口てる子

- ① ブログ：看護研究の向上に寄与する調査研究
他領域への説得力とアピール性を増すために
……………(1) 85
- ② 実態調査と調査研究の「差」
調査研究と呼べる調査とは：理論編……………(2) 69
- ③ 看護実践に即した調査研究計画の立案
実践編① 概念枠組みから調査票まで ……(3) 89
- ④ 看護実践に即した調査研究計画の実際
実践編② 調査票の作成例より ……(4) 75

- ⑤ 看護実践に即した看護調査研究の実際
実践編③ 調査の実施手順 ……(5) 91
- ⑥ 看護実践に即した看護調査研究の実際
実践編④ 統計処理の実際 ……(6) 81

NR Report

- 社会的ニーズにもとづく看護領域からの政策提言の
必要性和可能性—日本看護管理学会設立—
……………水流聡子 (4) 80

INFORMATION

神戸市看護大学編入学生募集

神戸市看護大学では、平成10年4月から編入学生40名を受け入れます。

入学年次：3年次編入

修学期間：2年間

募集人員：40名(そのうち、社会人枠として15名を
予定)

受験資格：下記のいずれの条件も満たしていること

- ①短期大学を卒業した者(卒業見込み者を含む)
 - ②看護婦免許を有する者(取得見込み者を含む)
- ただし、社会人枠で受験を希望する場合、「看護婦として、出願時2年以上継続して就業した経験を有する者」という条件を満たしている必要があります。

主な試験方法：学科試験(専門科目Ⅰ、専門科目Ⅱ、

英語)、小論文、面接

専門科目Ⅰの主な内容：解剖学、生理学、病理学、
生化学、社会福祉学、公衆衛生学など

専門科目Ⅱの主な内容：基礎看護学、成人看護学
(老人、精神を含む)、母性看護学、小児看護学など
ただし、社会人枠で受験する場合、専門科目Ⅰは
免除されます。

試験日：平成9年9月上旬の予定

【問い合わせ先】

☎651-21 兵庫県神戸市西区学園西町3-4
神戸市看護大学 教務係 ☎078-794-8080

平成9年度研修生募集

厚生省 看護研修研究センター看護教員養成課程

保健婦養成所教員専攻

病院で働く保健婦の方も応募下さい。
在宅看護論の教師としての活躍の場が広がります。

募集人員：20名

研修期間：1年間

願書受付：平成9年1月7日(火)～10日(金)まで
(当日消印有効)

試験期日：推薦による場合 平成9年2月5日(水)
一般応募の場合 平成9年2月7日(金)

試験科目：小論文、自由討議レポート(一般応募の場合、面接)

受験資格：業務経験5年以上で、教員のための研修
未修了者

入学案内は、270円分の切手を貼付した
A4サイズの入る封筒に、あて先を明記して下記へ
請求して下さい。

厚生省 看護研修研究センター教務科

☎152 東京都目黒区東が丘2-5-23
TEL.03-3410-8721・8722 FAX.03-3410-8733